（様式１－３）

福島県（桑折町）帰還・移住等環境整備事業計画　帰還・移住等環境整備事業等個票

令和６年１月時点

※本様式は１－２に記載した事業ごとに記載してください。

NO.	2	事業名	食品放射能濃度測定事業		事業番号	(3)-23-1
交付団体			桑折町	事業実施主体（直接/間接）	直接	
総交付対象事業費			（70,544（千円）） 74,929（千円）	全体事業費	（70,544（千円）） 74,929（千円）	

帰還環境整備に関する目標

原発事故後、住民は食品や内部被ばくに対する不安を常に抱き、生活している現状です。自家消費野菜等の食品に含まれる放射性物質検査を実施することにより、食品の安心安全を確保し、内部被ばくに対する不安を解消することを目標とします。

事業概要

・住民が持ち込んだ自家消費野菜に含まれる放射性物質の測定を実施しています。
・測定場所は町内の桑折町学校給食センターで、非破壊式放射能測定器１台で測定しています。
・受付時間内（9：00～16：30）に持ち込まれた自家消費野菜等を受付し、住所・名前・どこで採れた野菜か等を記入してもらい、受付したものを順次測定し、測定結果とともに自家消費野菜も返却しています。
・測定員は検査結果を伝えながら食品中に含まれる放射能濃度が 100Bq 以下の場合、安全であるとの考えを周知徹底するために説明しながら対応しています。
・ホームページにより測定結果を町民に周知しています。

※当該事業を復興ビジョン、復興計画、復興プラン等に位置付けている場合は、該当箇所及び概要も記載してください
桑折町総合計画『献上桃の郷こおり未来躍動プラン』第４編「施策分野別基本計画」第４章「健康長寿で元気なまちづくり」に位置付けています。

当面の事業概要

＜令和６年度　自家消費野菜の食品放射能濃度測定事業＞

上記事業概要の通り、自家消費野菜に含まれる放射性物質の測定を実施します。

令和６年度運営費概算　合計 4,385 千円

人件費	3,378 千円	測定員(会計年度任用職員１名分)賃金等,社会保険料等
校正費等	407 千円	測定機器に係る校正費
修繕費	200 千円	測定機器に係る修繕費
消耗品費等	400 千円	測定に係る事務用品等

地域の帰還環境整備との関係

町の自家消費野菜について、信頼性や性能の担保された機器での測定と公表で、内部被ばくに対する注意喚起や食への安心安全の確保を行うことにより、住民の健康不安の払拭に寄与することで帰還環境の整備を促進します。

関連する事業の概要

令和６年度帰還・移住等環境整備事業計画(食品放射能濃度測定事業)　運営費内訳

桑　折　町

項目	金　額	内　　訳
人件費	3,378 千円	会計年度任用職員１名分　賃金等　2,844 千円 社会保険料等　533 千円 非常勤公務災害負担金 1 千円
校正費等	407 千円	校正費　テクノエックス　407 千円
修繕費	200 千円	測定機器に係る修繕費　200 千円
消耗品費等	400 千円	測定に係る事務用品等　400 千円
合計	4,385 千円	